

# 今こそ必要な知能教育について (元の4)

随分ご無沙汰してしまいました。

おつと続けてほしいと言われていま(たのこー)

とうとう一学期も終りになっていました。

上記のタイトルは英教育ととり入れた全国初の幼稚園として私が出した本の題名です。

当時専門語が多すぎて読解しにくいとされてしまいました。

そしてある大学の学生の参考書として採用されてきました。

最近私が出題したのに積極的に考え答を持って来た方に差しあげたお反応が多く本屋で探したが見つからなくて関心を持って下さる方が多くとても嬉しくなりました。

読んでみたいと思う方は申し出て下さい。

お待ちしておりますー

「どうすれば」知能は伸ばせるか

楽しくあそびに熱中させることがコツです。

- 知能の刺激がたよらないこと
- 知識のつめこみとしないこと
- お子さんが十分納得おまで考えさせること
- じゆうぶん遊ばせてください
- 干渉過多にならず、愛情をもって、のんびりと

お子さんがせつかく考えているのに、やたらと干渉したり手を貸したりしないで下さい。伸びる芽をつんでしまいます。お子さんの伸びる力を信頼し、精神的な安定と、考えるゆとりを持ちせることが大切です。

例題(1)

知能あそび

CSU(記号で単位と認知ね)

- 1) は○ひ ○の中に一文字入れてことば
- 2) な○ま○り づくりをして
- 3) た○へ○よ○ 下さい。

4) た○うく○

5) ○○みや○○

6) ○うし○○いに○

7) に○ぎ○○うさ○

8) す○○いた○か○

[例題(2)]別紙にかいて良いです。

DFU(図形で単位と拡散思考ね) 但し辞書を見ないでやりましょう

1)(シ) サンスウのつく漢字をたしさん 考えましょう

2) エンペンのつく漢字をたしさん考えましょう

3) 左右対称になっている漢字を考えましょう

(例) 本山合金

4) 左右上下対称になっている漢字を考えましょう

(例) 王田口目十